



磯子区社会福祉協議会  
マスコットキャラクター  
ふくちゃん

企画・編集



発行日 令和4年8月11日

社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会 会長 小宮山 滋

〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-1-41 磯子センター5階

TEL 045-751-0739 FAX 045-751-8608

https://www.isoshakyo.com



今年4月から活動を始めた「手編みふわあむ」は、乳がんの患者さんが術部を保護するために使う「手編みパッド」を作るボランティア。数年前から活動を始めました。綿100%の糸で編ま

### 乳がん患者へ「手編みパッド」

「傷跡跡り、明るい気持ちに立ち上げメンバーの一人が、実際に手編みパッドを使って感じた心地良さを同じ病気の多くの人に届けたい」という思いから活動を始めました。綿100%の糸で編ま



ふわあむが作った手編みパッドは写真上、ふくちゃん様の写真を制作し、お返しください。

## 地域が外出を支える

障害児者を中心にサポート



朝8時10分。ガイドボランティアの1人、渡辺さん(左)と手をつないで歩く渡辺さん(写真上)と、作業所の前に立つ松山さん、小林さん、Mさん、南さん、Mさんの母(右から)と下

外出に支援が必要な障害児者の方などをサポートしているのが、「ガイドボランティア」の皆さんです。現在、磯子区社会福祉協議会(小宮山滋会長、以下磯子区社協)には46人のガイドボランティアの方が登録し、区内各地で活躍しています。渡辺さんは60歳で仕事を定年してから、磯子区社協での送迎ボランティアやガイドボランティアとしての活動を始めました。Mさんとの付き合いは約6年。言葉での意思表示は難しいMさんですが、渡辺さんは「長く付き添っているとお互いの気持ち分かる。いつも元気をもたらしている」と話します。渡辺さんのほか、松山高久さん、南恵里子さん、小林正和さん、雨宮良直さんの計5人が、曜日や時間で分担し、Mさんのグループホームと作業所の移動に付き添っています。「元気でいられるのはMさんのおかげ。地域や誰かのためになるだけでなく、健康にもつながっている」と小林さん。Mさんの母は「一人だと違った行き先のパスに乗ってしまうこともあった。付き添ってもらえて、本当に助かる」と言います。

### いそご地域づくり塾 2022 受講生募集!

さあはじめよう! あなたは何をはじめますか?

- ・趣味や経験をいかした活動
- ・仲間をつかって一緒に楽しむ
- ・地域とのつながりをつくる
- ・やりがいをもつ
- ・自分を生かして地域の役に立つ

**募集要項**

対象: 磯子区民で区内での地域活動に関心のある方、始めてみたい方、全回参加できる方優先  
定員: 20名(申し込み多数の場合は抽選) 参加費: 無料(チャレンジ体験の交通費などは各自負担)  
開催日: ①10/7(金) ②10/21(金) ③11/4(金) ④11/25(金) ⑤12/9(金)  
(10:00~12:15 11/25のみ9:30~12:15)  
会場: 磯子区福祉保健活動拠点、横浜市社会教育コーナーほか  
申込締切: 2022年9月17日(必着) ※保育あり

**申込方法**

- 氏名
- 住所
- 電話番号
- メールアドレス
- この講座をどこで知ったか
- 保育希望の方は人数と年齢を窓口・電話・FAX・メール・郵送でいそご区民活動支援センターに 〒235-0016 磯子区磯子3-5-1 磯子区役所7階 TEL 045-754-2390 FAX 045-759-4116 MAIL is-shienc@city.yokohama.jp

主催 磯子区役所、磯子区社会福祉協議会、NPO法人夢・コミュニティ・ネットワーク ▲詳しくはこちら

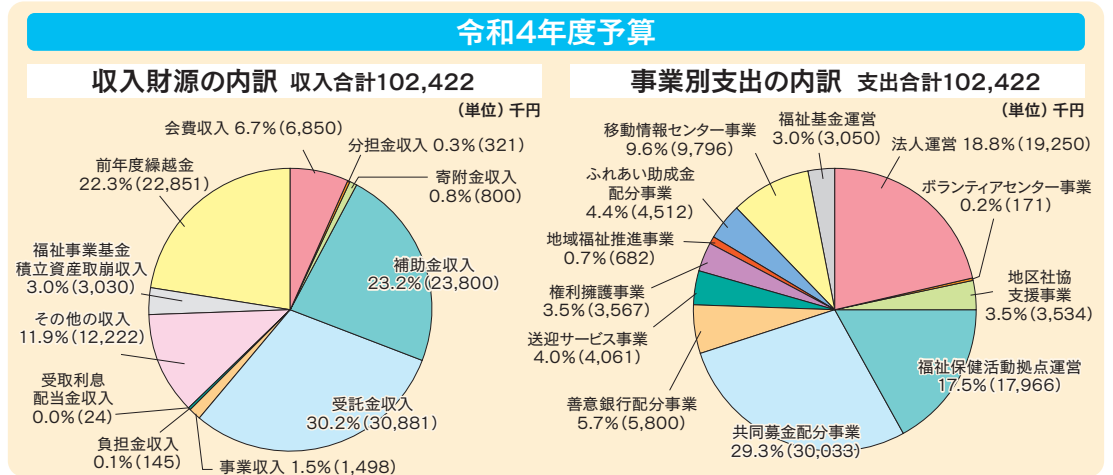
## 令和4年度 事業計画をご紹介します 基本理念「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」 4つの柱

地域共生社会の実現に向け、住民一人ひとりの困りごとを早期にとらえ必要な支援につなげる仕組みづくりや、誰にでも居場所や役割がある地域づくりを進めます。新型コロナウイルス感染症の拡大が社会全体に大きな影響をおよぼしています。いったん途切れてしまった人と人のつながりづくりや身近な地域での活動継続に向け、関係機関と連携をより深めながら取り組み、コロナ禍による新たな生活課題へも対応していきます。また、第4期磯子区地域福祉保健計画・地区別計画の推進支援を図ります。

- 1 地域の支えあい活動の充実**  
地区社協支援や団体への助成事業等を通して、区役所や地域ケアプラザとともに、地域の様々な支えあいの活動やネットワークづくりを進めます。  
▼地区社協活動の推進支援 ▼磯子区地域福祉保健計画「スイッチON磯子」の推進 ▼生活支援体制整備事業の推進 ▼地域での支えあい活動への助成 他
- 2 ボランティア活動の活性化、人材育成、ネットワークづくり**  
区民のボランティア活動への関心を高め、ボランティアが活動しやすい環境を整えます。また、地域住民だけでなく、社会福祉法人やNPO法人、民間企業等の多様な主体が参画できる地域やネットワークづくりを進めます。  
▼ボランティアセンターの運営 ▼福祉教育(啓発)の推進 ▼災害ボランティアの支援 ▼区福祉保健活動拠点(こすもす広場)の運営 ▼多様な団体との連携の強化
- 3 福祉ニーズのある人や団体への支援**  
福祉ニーズのある区民へ各種事業によるきめ細やかな支援を行うとともに、関係団体とのネットワークを活かした福祉ニーズへの支援体制の構築を図ります。また、区社協の総合相談機能を活かし、「子どもの居場所」づくりや生活困窮者等、制度の狭間にある個別課題にも対応し、全世代を対象とした地域福祉を推進します。  
▼権利擁護事業の推進 ▼移動情報センター事業の実施 ▼送迎(外出支援)サービス事業の実施 ▼生活福祉資金の貸付 ▼子どもへの支援 ▼障害児・者への支援 他
- 4 信頼される組織運営**  
会員のネットワークを活かし、地域課題の解決に向けた取組みを行います。また、法令を遵守した適正な法人運営を行うとともに、質の高いサービスの提供、事業経営の透明性を高めていきます。  
▼広報啓発 ▼社会福祉法人の支援 ▼会員の拡充 ▼適正な法人運営 他

### 令和3年度決算概要 (単位:円)

区分	収入決算額	支出決算額
法人運営	20,609,413	14,060,432
ボランティアセンター事業	110,000	110,000
地区社協活動支援事業	450,000	3,128,000
福祉保健活動拠点運営	16,923,492	16,568,558
共同募金配分事業	12,701,663	13,399,457
善意銀行運営	3,037,640	900,000
送迎サービス事業	2,555,865	3,242,964
権利擁護事業	335,170	1,064,854
地域福祉推進事業	282,000	282,000
ふれあい助成金配分事業	4,343,000	4,523,094
移動情報センター事業	9,603,049	9,603,049
福祉基金	1,891	0
合計	70,953,183	66,882,408



**社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会**

〒235-0016 横浜市磯子区磯子3-1-41 磯子センター5階  
(月~金)9:00~17:00(祝日を除く)  
TEL 045-751-0739 FAX 045-751-8608  
URL https://www.isoshakyo.com MAIL info@isoshakyo.com

**開館時間** ※年末年始は休館/開館時間は変更になることがあります

磯子区ボランティアセンター (月~土)9:00~17:00 (祝日を除く)

磯子区社協あんしんセンター (月~金)9:00~17:00 専用電話:045-751-1567 (祝日を除く)

磯子区福祉保健活動拠点 (月~土)9:00~21:00 ※ただし第4月曜日は17時まで (日・祝)9:00~17:00

磯子区移動情報センター (月~金)9:00~17:00 専用電話:045-759-4005 (祝日を除く)

磯子区社協は「磯子センター」の5階です

磯子区役所 磯子地域ケアプラザ 磯子センター5階

JR磯子線 磯子駅 徒歩12分  
JR磯子線より徒歩12分  
「開坂」バス停より徒歩2分  
「磯子センター」バス停より徒歩1分  
神奈川バス 60系統  
市営バス 9・58・113系統  
京急バス 110系統